



2024(令和6)年11月1日発行  
伊深まちづくり協議会  
ホームページ  
<https://ibuka-machizukuri.com/>

第127号

【公式】Instagram  
ibuka\_machizukuri

ギャラリー伊深【公式】Instagram  
gallery\_ibuka



IBUKA\_MACHIZUKURI

報告

実りの秋

## さつまいもの収穫を行いました！



10月22日(火)に、伊深小学校1、2年生、ほくぶ保育園のみなさんが下町おやじの会のメンバー等と一緒に、6月に植えたさつまいもの収穫を行いました。畑の土の中から、さつまいもの赤色が少しだけ見えていても、小さな手では、なかなかすぐに掘れません。それでもまわりの土を少しずつ掘り進め、大きなさつまいもをたくさん掘り出すことができました。

小学生は、さつまいもの茎を利用したリースの作り方を教わって、基本の編み方を覚えると、それを応用して腕輪を作ったり、帽子に飾ったりして楽しんでいました。中には、衣装のように腰に巻いたり、背中をおおったりした作品もあり、子どもたちの自由で豊かな発想に驚かされました。



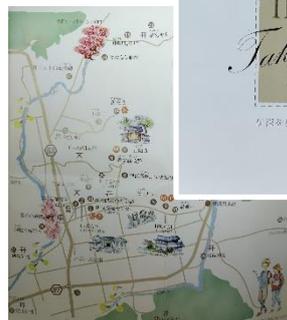
収穫したさつまいもで、11月には焼き芋大会を開催する予定です。焼き芋大会も待ち遠しいですね。



報告

## 伊深散策マップをリニューアル！

前回作成したマップの残りが少なくなったことや、いぶカフェやIBUCALなど新たなスポットができたことなどにより、伊深のマップをリニューアルしました。伊深を訪れる人が利用しやすいようにマップの案内ポイントには番号が付いており、裏面にある紹介文と対応していてわかり易くなっています。また、コンパクトなサイズにし、散策時に携帯しやすくしました。伊深交流センター・いぶカフェ・IBUCALに置いてありますので是非ご活用ください。



## 報告

# 伊深小5年生の稲刈り&お米の学習をお手伝い！

9月24日(火)に5年生16人が稲刈りの授業を行い、下町おやじの会のメンバー等がお手伝いしました。5月20日に田植えをした稲が黄金色に育った田んぼで、先ず刃の部分ギザギザとした“のこぎりカマ”の安全な使い方の説明を受けた後、交替でカマを使ってゾコゾコと稲を刈り取ってもらいました。児童は慣れてくると次から次へと刈り取って行く人と、束にしてコンバインへ運ぶ人などで役割分担をしながらチームワーク良く作業を進めていました。次は刈り取った稲から、もみを乾燥して、お米にし、ご飯として食卓に上るまでの工程の説明を受けました。児童からは「今日、刈り取ったお米はいつから食べられるのですか？」という質問がありました。

今年の夏は店頭のお米が不足しているという状況があり、児童のお米への関心が例年以上に高かったように感じました。



## 報告

### 9月27日 ちよつたのむ輪 第2回連絡会議を開催



今年度第2回目となるちよつたのむ輪連絡会議が開催されました。今回は、7月に総合福祉会館で「地域のお宝」として発表した当会の実践から、他の地域への広がりなどを社協の担当者から紹介していただきました。輪が広がると良いですね。



## 報告

### 10月20日 人形供養祭

初夏の風物詩として伊深小学校のフェンスを泳ぐ鯉のぼりは、その多くが町の皆さんからお譲りいただいたものです。毎年、私たちの目を楽しませてくれますが、中には、経年劣化で、役目を終えたものも。そこで、感謝を込めて供養していただきました。引き続き皆様からの寄贈をお待ちしています。



## 今後の予定

- 11月に以下の事業を実施する予定で進める(一部協力する)ことにしました。
  - ・11月2日～3日 いぶカフェマルシェ・秋フェスタ・市制70周年記念イベント
  - ・11月16日～(計5回予定) みのかも里山なりわい塾(担当:市まちづくり課)
  - ・11月 焼き芋大会(伊深小・ほくが保育園)

## 生活の中で、何かお困りごとはありませんか？

ごみだしなど、ちょっとしたことならお手伝いさせていただきます。遠慮なく、各地区の「(ちよつたのむ輪)連絡員」または下記にご相談ください。  
**080-1561-4013**



## 伊深まちづくり協議会だより 第127号

2024. 11. 1発行 (毎月1回1日発行)  
発行責任者 伊深まちづくり協議会 会長 小林 喜典  
事務局 美濃加茂市伊深町927-1  
伊深交流センター内  
電話 0574-29-1395 FAX 0574-29-0001  
※ ご意見・お問い合わせもこちらまで

